

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成22年11月9日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. 「四面楚歌」が香港で華麗に笠回し
2. 元気な女子が世界を変える！
3. 英国プラスチックエレクトロニクス視察団来学

お 知 ら せ

1. 国際事業化研究センター

『最上夜学 with 産学官連携やまがたネットワーク(Party21)』

2. 地域教育文化学部

『発明工房・ふしぎ体験教室②「メリーゴーランドをつくろう！」』

3. 工学部百周年記念講演『人生を決めた15分ー創造の1／10,000ー』

4. 大学院理工学研究科

『ウインター・サイエンス キャンプ』((独)科学技術振興機構)

(参 考)

- 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成22年11月24日(水) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成22年11月9日
山形大学

「四面楚歌」が香港で華麗に笠回し

山形大学花笠サークル「四面楚歌」が、香港で花笠踊りの『賑やかさ』を披露します。

(財)地域伝統芸能活用センターからの要請により、花笠サークル「四面楚歌」のメンバー8名が、香港各地で花笠踊りを披露します。

(財)地域伝統芸能活用センターでは、香港に青少年を中心とした伝統芸能団体を派遣し、伝統芸能・伝統文化を活用した訪日旅行や青少年交流を促進しています。

期 間：平成22年11月10日（水）～11月14日（日）【4泊5日】

日 程：

11日 香港理工大学、現地旅行会社等を対象とした説明会

12日 香港城市大学

13日 一般市民向け公演（オリンピック・シティ、サイバーポート）

それぞれの会場で花笠踊りを披露します。なお、山形県立保健医療大学の花笠サークル「花の会」のメンバー8名も一緒に踊ります。

※山形大学 花笠サークル「四面楚歌」

平成15年に山形大学のサークルとして発足したグループです。

「学生らしく、元気で力強い踊り」をモットーに、現在、100人を越えるメンバーが日々練習を重ねています。

学業の傍ら、山形市をはじめ県内の小学校、病院、宿泊施設等を訪問し、積極的に「花笠踊り」の披露を行っています。特に、男踊りといわれる、豪快な笠回しを披露します。

サークル名の「四面楚歌」は、「自分たちの元気な踊りによって、お客さんを巻き込み、踊り手も見ている方々も一体となって楽しもう」という意味で命名しました。

(お問い合わせ)

山形大学小白川事務部学生支援ユニット

電話：023(628)4133

平成22年11月9日
山形大学

元気な女子が世界を変える！

地元縁の深い新進気鋭の女性研究者の講演を通じて科学の面白さと可能性を肌で感じてみよう。

日本化学会東北支部地区講演会

次世代を担う女性研究者による未来予想図

日時：平成22年11月19日（金）13:30～16:30

場所：山形大学理学部S401講義室（山形市・小白川キャンパス）

【プログラム】

『放射線を利用した年代測定技術とその応用』

山形大学大学院理工学研究科 高橋 唯さん（D3）

『環境にやさしいエコタイヤ創り』

住友ゴム工業株式会社 宮城ゆき乃 氏

『藻類・プロテオストの多様な世界』

筑波大学大学院生命環境科学研究科 横山亜紀子 助教

『数の国のアリス！～ようこそ不思議な数の世界へ～』

仙台白百合学園高等学校 鉢呂智子 教諭

理科離れが深刻となり、技術立国日本を支えるための裾野を広げることが急務とされています。特に、女子学生の理科に対する興味は学年の進行と共に薄れてきています。

そこで、山形に縁の深い新進気鋭の女性研究者による生き生きとした姿を通して、理系女子の可能性を確認してもらいます。

山形出身の研究者から直接、話を聞くことで、進路を模索している女子高校生に、自身の可能性を広げてもらえることを期待しています。

（お問い合わせ）

山形大学理学部物質生命化学科講師 おおやのりまさ 大谷典正

電話：023（628）4583

次世代を担う女性研究者による未来予想図 ～元気な女子が世界を変える～

日 時: 平成 22 年 11 月 19 日(金) 13:30～16:30

場 所: 山形大学理学部 S401 講義室

地元縁の深い新進気鋭の女性研究者の講演を通じて
科学の面白さと可能性を肌で感じてみよう。

『放射線を利用した年代測定技術とその応用』

山形大学大学院理工学研究科 高橋 唯

『環境にやさしいエコタイヤ創り』

住友ゴム工業株式会社 宮城ゆき乃

『藻類・プロティストの多様な世界』

筑波大学大学院生命環境科学研究科 助教 横山亜紀子

『数の国のアリス! ～ようこそ不思議な数の世界へ～』

仙台白百合学園高等学校 教諭 鉢呂智子

主 催: 日本化学会東北支部

共 催: 山形大学理学部

山形大学男女共同参画推進室

山形県男女共同参画センター

山形大学グリーン・サイエンスネットワーク

後 援: 山形県教育委員会

対 象: 高校生、大学生、一般

参加費は 無料 です

問合先: 日本化学会代表正会員 大谷典正 Tel/Fax: 023-628-4583



振興調整費

平成22年11月9日
山形大学

英国プラスチックエレクトロニクス視察団来学

日英両国の共同研究開発の強化、促進を目指し、
英国の専門家が城戸研究室にやってきます。

○歓迎レセプション・情報交換会

日 時：平成22年11月16日（火）13:00～

場 所：山形大学工学部百周年記念会館（米沢市・工学部キャンパス）

なお、15時から城戸研究室を見学いたします。

英国大使館科学技術部は、英国ビジネス・スキル・イノベーション省と連携し、日英両国の共同研究開発の強化、促進をめざした活動を実施しています。

毎年、優先課題を選定した上で日英の有識者が議論できる場を提供しています。

今年度は、英国政府が特に力を入れている Plastic Electronics の専門家6名を英国より招集し、日本を代表する研究機関である、山形大学大学院理工学研究科 城戸教授の研究室を訪問し、見学並びに意見交換を実施します。

英国からの視察団の方々の略歴は別紙のとおりです。

(お問い合わせ)
山形大学工学部 研究支援室 沼尻
電話：0238(26)3004

平成 22 年 11 月 16 日 英国視察団メンバー

エレクトロニクス、センサー、フォトンクス知識移転ネットワーク
ディレクター リック・アロット博士

Dr Ric Allott, Director, Electronics, Sensors, Photonics Knowledge Transfer Network

ビジネス・イノベーション省 エレクトロニクス & IT ユニット
次長 ピーター・バチェラー博士

Dr Peter Batchelor, Deputy Director, Electronics & IT Unit, Department of Business, Innovation & Skills

デュポン・テイジン・フィルムズ社
グローバル・プラスチック・エレクトロニクス・ビジネス開発マネージャー
キース・ロリンズ博士

Dr Keith Rollins, Global Plastic Electronics Business Development Manager, DuPont Teijin Films

インペリアル・カレッジ・ロンドン プラスチック・エレクトロニクス・センター
所長 ドナル・ブラドレイ教授

Professor Donal Bradley, Director, The Centre for Plastic Electronics, Imperial College London

ダーラム大学 フォトンクス材料研究センター
所長 アンディー・モンクマン教授

Professor Andy Monkman, Director, The University of Durham Photonic Materials Centre

英国貿易投資総省 R & D スペシャリスト
フィリップ・ホワイト

Mr Phillip White, R&D Specialist, UK Trade & Investment

他 英国大使館職員 2～3 名と通訳 1 名

プレス通知資料（概要）

平成22年11月9日
山形大学

1. 国際事業化研究センター『最上夜学 with 産学官連携やまがたネットワーク (Party21)』

（概要）平成15年4月、最上総合支庁内に山形大学国際事業化研究センター最上サテライトが設置されたのを機に、産学官連携のきっかけづくりの場として、「最上夜学」を開催しており、今回は、本年度4回目、通算44回目の開催となります。

また、産学官連携やまがたネットワークは、平成12年9月に職域や組織の枠を越えたオープンマインドな交流環境の創出とインキュベーション活動の展開を目的に設立され、幅広い人的ネットワークづくりを目指してきました。

今回は、その2つの活動が新庄でコラボレーションします。

日時:平成22年11月29日(月) 18:00～20:00

場所:しんきん文化ホール「レキシントン」(新庄市本町2-9 電話0233-22-4222)

対象:企業、関係団体、行政など

(「食産業」、「産学連携」等に関心のある方ならどなたでも結構です。)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学工学部研究支援室

(TEL) 023-628-3004

2. 地域教育文化学部『発明工房・ふしぎ体験教室②「メリーゴーランドをつくろう!」』

（概要）様々な楽しい実験を通して、理科のおもしろさを体験します。保護者の皆さんの見学・参加を歓迎します。

プラスチックの容器と磁石で、ぐるぐる回るメリーゴーランドを作ってみましょう!

日時:平成22年12月11日(土) 13:00～15:00

場所:山形県産業科学館4階 発明工房(山形市城南町霞城セントラル)

定員:先着30名

条件:小・中学生(ただし、小学2年生以下は保護者同伴のこと)

問い合わせ:山形県産業科学館

(TEL) 023-647-0771

3. 工学部百周年記念講演『人生を決めた15分ー創造の1／10, 000ー』

(概要) イタリア人以外で初めてフェラーリをデザインした、日本を代表する工業デザイナー KEN OKUYAMAが学生にメッセージを伝えます。

日 時:平成22年12月14日(火) 14:20～15:50

場 所:山形大学工学部 大示範教室(米沢市・工学部キャンパス)

講 師:奥山 清行 氏

(山形大学客員教授・工業デザイナー／KEN OKUYAMA DESIGN 代表)

入 場:無料・申込不要、どなたでもお気軽にご参加ください。

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学工学部システム創成工学科事務室

(TEL) 0238-26-3248

4. 大学院理工学研究科『ウインター・サイエンス キャンプ』 ((独)科学技術振興機構)

「有機の光で照らしてみよう～有機ELを作る～」

(概要) サイエンスキャンプとは、先進的な研究テーマに取り組んでいる大学、公的研究機関、民間企業の 研究所などを会場として、なかなか出会うことのない第一線の研究開発現場で活躍する研究者や技術 者から直接指導を受けることができる、実験・実習を主体とした科学技術体験合宿プログラムです。

今回のキャンプでは、蛍光性の有機化合物をフラスコなどを使って合成し、合成した蛍光材料を使って有機EL素子を作製します。作製した素子に電気を流し光らせ、その明るさや発光効率などを測定して蛍光灯などの光源と比較します。

また、ディスプレイなど実際の応用製品を見ることにより有機ELの応用について考えます。

当日の取材をよろしくお願いいたします。

日 時:平成22年12月23日(木・祝) ～12月25日(土)

場 所:山形大学大学院理工学研究科

有機デバイス工学専攻 有機エレクトロニクス研究室

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学工学部研究支援室

(TEL) 023-628-3004

5. これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント
当日の取材をよろしく願いいたします。

○国立大学フェスタ2010  地域教育文化学部「臨地実習の成果発表会」

日 時:平成22年11月9日(火) 17:00~19:00
場 所:ゆうキャンパス・ステーション(山形市:山形むらきさわビル1階)
席 数:約50名分
参加料:無 料

問い合わせ:山形大学地域教育文化学部
生活総合学科食環境デザインコース 小酒井、三原、山岸
(TEL)023-628-4354、4420、4355

○大学コンソーシアムやまがた「やまがた夜話」

日 時:開催日は下記のとおり(毎週水曜日) 18:30~19:30
場 所:ゆうキャンパス・ステーション(山形市:山形むらきさわビル1階)
対 象:高校生・学生・一般市民 定員50名(参加費は無料です。)

- | | | |
|-----|-----------|---|
| 第2回 | 11月10日(水) | 松尾 剛次 氏 山形大学人文学部教授
「ジブリ作品と宗教学 — ナウシカ・トロ・千 —」 |
| 第3回 | 11月17日(水) | 栗山 恭直 氏 山形大学理学部教授
「未来の科学者を育てたい」 |
| 第4回 | 11月24日(水) | 竹原 敦 氏 県立保健医療大学作業療法学科講師
「健康な山形の未来を支援するために
～サクセスフルエイジングへの挑戦～」 |
| 第5回 | 12月1日(水) | 山下 英一 氏 東北芸術工科大学デザイン工学部教授
(未定) |
| 第6回 | 12月8日(水) | 佐藤 淳 氏 鶴岡工業高等専門学校電気電子工学科准教授
「林地残材自動回収システムの開発とその背景」 |
| 第7回 | 12月15日(水) | 阿部 眞栄 氏 山形駅前大通り商店街振興組合理事長
(未定) |
| 第8回 | 12月22日(水) | 温井 亨 氏 東北公益文科大学大学院 准教授
「共創・協働のまちづくりー上山市中心街の事例からー」
〔 詳しくは、別添の資料をご覧ください 〕 |

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務局(樋口、小玉)
(TEL)023-628-4842

○地域教育文化学部「うんまい弁当」販売

日 時:平成22年11月12日、19日、26日、12月3日、10日、17日の毎週金曜日

①11時30分から ②12時15分から

販売場所:大学会館前

販売食数:各日150食(①75食、②75食)

販売価格:310円(デポジット容器代10円を含む)

問い合わせ:山形大学地域教育文化学部

生活総合学科食環境デザインコース 三原、楠本、矢口

(TEL)023-628-4420、4464、4333

○男女共同参画国際シンポジウム「女性研究者の育成と支援」

日 時:11月12日(金) 13:00~16:50

場 所:山形大学基盤教育1号館121教室(山形市・小白川キャンパス) ほか

問い合わせ:山形大学男女共同参画推進室

(TEL) 023-628-4937、4938、4989

○工学部ひらめき☆ときめきサイエンス「有機の光を体験しよう」

日 時:平成22年11月13日(土) 10:00~16:00

(受付は9:30~)

場 所:工学部(米沢市・工学部キャンパス)

対象者:中学生 20名

申込締切日:平成22年10月31日(日)

問い合わせ:山形大学工学部研究支援室

(TEL)0238-26-3004

○やまがた『科学の花咲く』プロジェクト・シンポジウム

『科学の花咲く「やまがた」をめざして』—科学教育と地域ネットワーク形成への道—

日 時:11月13日(土) 13:00~17:30

場 所:山形大学理学部(山形市・小白川キャンパス)

問い合わせ:やまがた『科学の花咲く』プロジェクト事務局(山形大学SCITAセンター)

(TEL)023-628-4517

○大学コンソーシアムやまがた「緊急合同企業説明会」

日 時:平成22年11月15日(月) 13:00～16:00

場 所:山形テルサ会議室アプローチ(山形市:山形駅西口から徒歩3分)

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務局(樋口、小玉)

(TEL)023-628-4842

○国立大学フェスタ2010  小白川図書館「ドキュメンタリー映画上映会

(研究室リレー上映 シリーズ3)」

日時・上映作品:平成22年11月26日(金) 17:00～ 『生まれなかった映画たち』

場 所:山形大学小白川図書館1階 シアタールーム

問い合わせ:山形大学小白川図書館

(TEL) 023-628-4902

○国立大学フェスタ2010  山形大学有機ELセミナー

地域に根ざし世界をめざす 有機エレクトロニクスの未来」ー 山形大学の挑戦 ー

日 時:平成22年11月30日(火) 13:30～17:00

場 所:東京ステーションコンファレンス(JR東京駅八重洲北口改札口より徒歩2分)

対 象:どなたでも 400名(入場無料)

問い合わせ:山形大学総務部広報ユニット

(TEL)023-628-4008

各 位

第44回「最上夜学」開催のお知らせ

(産学官連携やまがたネットワーク Party21 共催)

平成15年4月、最上総合支庁内に山形大学国際事業化研究センター最上サテライトが設置されたのを機に、産学官連携のきっかけづくりの場として、「最上夜学」を開催しています。

平成22年度4回目、通算44回目となる今回の最上夜学は、「商標の話」をテーマとして、下記により開催しますので、御案内申し上げます。

この最上夜学は、肩のこらない勉強会を旨としています。ぜひとも関係者、関連部署の方々にも御周知いただき、お誘い合わせのうえ、多くの御参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 平成22年11月29日(月) 18:00~20:00

2. 場 所 しんきん文化ホール「レキシントン」
新庄市本町2-9 電話0233-22-4222

3. 内 容 (1) 話題提供(18:00~18:45)
「商標の話」～そのネーミングで大丈夫?～

山形大学大学院理工学研究科

教授 横島 重信 氏

皆さんは商標の登録を後回しにしていませんか?商標は事業活動を行う会社の最も重要な社名・商品・サービス等のネーミングであり、お客様からの信用が蓄積されていく「箱」となるものです。今回は、「事業者が知っておくべき商標のこと」について話題提供していただく予定です。

(2) 意見交換、相談等(18:45~19:00)

(3) 交流会(19:00~20:00)

4. 対 象 企業、関係団体、行政など
(「食産業」、「産学連携」等に関心のある方ならどなたでも結構です。)

5. 参加費 無 料

6. 申込方法 11月24日(水)まで、別紙「出席連絡表」によりFAXにて申込みください。

7. その他 (1) 意見交換等に引き続き、「交流会」を開催します。山形大学の先生と交流できる絶好の機会ですので、ぜひ御参加ください。準備の都合がありますので、別紙「出席連絡表」にて併せてお申込みください。会費(1,000円)は当日頂戴します。

8. 主 催 ・最上総合支庁
・山形大学国際事業化研究センター
・中小企業応援センター 山形大学「学金連携システムネットワーク」

9. 共 催 ・産学官連携やまがたネットワーク Party 2 1

連絡先: 最上総合支庁産業経済企画課 小屋

TEL 0233-29-1307

FAX 0233-23-2628

送信先 : 最上総合支庁産業経済部

産業経済企画課 小屋 行

TEL 0233-29-1307

FAX 0233-23-2628

発信元

所 属 _____

お名前 _____

第44回「最上夜学」出席連絡表

日時 平成22年11月29日(月) 18:00~20:00

場所 しんきん文化ホール「レキシントン」

新庄市本町2-9 電話0233-22-4222

所 属	職 名	氏 名	最上夜学	交流会
			出席・欠席	出席・欠席
			出席・欠席	出席・欠席
			出席・欠席	出席・欠席
			出席・欠席	出席・欠席

○過去に開催した「最上夜学」で、もう一度聞きたいテーマや先生などがございましたら以下の欄にご記入下さい。(次回以降の参考にさせていただきます)

・もう一度聞きたいテーマ :

・呼んでほしい先生 :

・最上夜学の開催案内を「E-mail」にて希望される方は、以下の欄にE-mailアドレスをご記入下さい。

◇「今回の最上夜学でご相談したいこと」などございましたらお書きください。

◇「最上夜学へのご意見」などございましたらお書きください。

人生を決めた 15 分

創造の $\frac{1}{10,000}$

12/14 (Tue)

時間：14:20～15:50

演題：「人生を決めた 15 分
創造の $\frac{1}{10,000}$ 」

講師：奥山 清行氏 山形大学客員教授
(工業デザイナー／KEN OKUYAMA DESIGN 代表)

場所：工学部 4 号館 大示範教室

申込：不要

入場：無料 どなたでもお気軽にご参加下さい

問合せ：システム創成工学科事務室
(Tel. 0238-26-3248)



Ferrari Enzo

奥山清行氏

1959年山形県生まれ。

ゼネラルモーターズ社チーフデザイナー、ボルシェ社シニアデザイナー、ピニンファリーナ社デザインディレクターを歴任。エンツォ・フェラーリ、マセラティ・クアトロポルテなどの自動車やオートバイ、電車、航空機、船舶、家具、ロボット、テーマパーク等数多くの工業デザインを手がける。

2007年に株式会社KEN OKUYAMA DESIGNを設立、代表を務める。

アートセンターカレッジオブデザイン工業デザイン学部客員教授(米)、多摩美術大学客員教授、金沢美術工芸大学客員教授、山形大学工学部客員教授。

著書に『フェラーリと鉄瓶』PHP出版社、『伝統の逆襲』祥伝社、『人生を決めた15分 創造の $\frac{1}{10000}$ 』武田ランダムハウスジャパン、他多数。各地で講演も行う。

イタリア人以外で初めてフェラーリをデザインした
日本を代表する工業デザイナー KEN OKUYAMA が
学生へ伝えたいメッセージ・・・

有機の光で照らしてみよう～有機ELを作る～

有機化学、物理

国立大学法人

山形大学 大学院理工学研究科 有機デバイス工学専攻

会期：2010年12月23日（木・祝）17：00～12月25日（土）15：20 2泊3日

有機材料を用いて電子デバイスを作製する「有機エレクトロニクスデバイス」は、薄い・軽い・折り曲げられる・印刷で安価に大量生産できるなど、新しい半導体技術として期待されています。その代表格である有機EL素子は、蛍光性の有機化合物を電気で光らせる装置です。有機EL素子は、厚さが1mm以下と極めて薄く、高効率で発光する環境に優しい面状の発光デバイスで、次世代の薄型テレビや照明器材への応用が注目されています。今回のキャンプでは、蛍光性の有機化合物をフラスコなどを使って合成し、合成した蛍光材料を使って有機EL素子を作製します。作製した素子に電気を流し光らせ、その明るさや発光効率などを測定して蛍光灯などの光源と比較します。またディスプレイなど実際の応用製品を見ることにより有機ELの応用について考えます。



会場

国立大学法人 山形大学大学院 理工学研究科
有機デバイス工学専攻 有機エレクトロニクス研究室
山形県米沢市城南4-3-16

(JR「米沢駅」よりバス約15分)

URL：<http://ckido8.yz.yamagata-u.ac.jp/j/index.html>

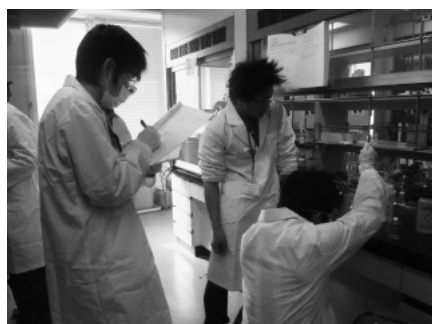
宿泊場所：ホテルベネックス（予定）

募集人数

12名

キャンプのプログラム内容（予定）

- 有機蛍光材料であるアルミニウム錯体を合成します。(Alqの合成)
- 合成した有機蛍光材料の構造・光物性の解析
 - 赤外分光分析法による構造解析
 - 紫外・可視吸収スペクトルの測定
 - 光励起発光特性の評価
- 合成した有機蛍光材料を用いて有機EL素子を真空蒸着機を用いて作製します。
- 作製した有機EL素子を直流電源を用いて発光させ、その明るさや電流効率などを測定します。
- 最後に有機EL素子の発光機構を考察、既存の光源などを比較することで有機ELの理解を深めてもらいます。



スケジュール（予定）

1日目 12月23日（木・祝）

17:00～17:30 宿舎で集合受付
19:00～21:00 参加者&引率者ミーティング

2日目 12月24日（金）

9:00～9:15 開講式
9:15～9:30 実験内容の説明
9:30～10:00 有機蛍光物質の合成
10:00～12:00 有機蛍光物質の光物性解析
12:00～13:00 昼食
13:00～18:30 有機EL素子の作製・評価
18:30～20:00 講師等との交流会

3日目 12月25日（土）

9:00～12:00 実験のまとめ
12:00～13:00 昼食
13:00～14:00 実験のまとめ
14:00～15:00 ディスカッション
15:00～15:20 閉講式

1、2日目の夜は宿舎でミーティングを行います。

プログラムの関連図書、Webサイト紹介

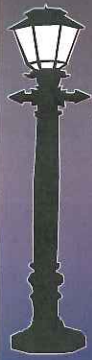
有機エレクトロニクス研究室

URL:<http://ckido8.yz.yamagata-u.ac.jp/j/index.html>

参考図書：

「有機ELのすべて」の第1 - 2章

著者：城戸淳二 出版社：日本実業出版（1,680円）



やまがた夜話

～山形県の人・モノ・地域づくり編～

第2回

■日時
11月10日(水) ●18:30～19:30
【開場: 18:10】

■講演テーマ
「ジブリ作品と宗教学
— ナウシカ・トトロ・千 —」

■講師
松尾 剛次 氏
(山形大学人文学部教授)



第3回

■日時
11月17日(水) ●18:30～19:30
【開場: 18:10】

■講演テーマ
「未来の科学者を育てたい」

■講師
栗山 恭直 氏
(山形大学理学部教授)



第4回

■日時
11月24日(水) ●18:30～19:30
【開場: 18:10】

■講演テーマ
「健康な山形の未来を支援するために
～サクセスフルエイジングへの挑戦～」

■講師
竹原 敦 氏
(県立保健医療大学作業療法学科講師)



対象

高校生・学生・一般市民

入場無料 各定員: 50名

会場

ゆうキャンパス・ステーション
(山形むらきさわビル1階)

主催

大学コンソーシアムやまがた

お申込

電話又は、チラシ裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX、郵送、メール等で下記宛お申し込みください。

アクセス

(JR山形駅から東方へ約150m)
庄内方面・仙台方面からの高速バスをご利用の方は、山形駅で下車、徒歩1分。
○駐車場について
専用の駐車場はありませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。なお、駐車料金は利用者負担となりますので、あらかじめご了承ください。



お申込み・お問合せ

大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル 1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

やまがた夜話

～山形県の人・モノ・地域づくり編～

参加申込書

必要事項を明記の上、下記宛 FAX・郵送または E-mail にてお申し込み下さい。
みなさんのご参加をお待ちしております。

申込締切日：第2回目 11月 8日 (月)

第3回目 11月 15日 (月)

第4回目 11月 22日 (月)

参加日	参加日を○で囲んでください。 1, 平成22年11月10日(水) 講師：松尾剛次 氏 2, 平成22年11月17日(水) 講師：栗山恭直 氏 3, 平成22年11月24日(水) 講師：竹原敦 氏
住所	〒
氏名	
連絡先	TEL
	E-mail
所属	学生の方は学校名を記入

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。
この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に
使用するとともに、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

お申込み・お問合せ先



大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション
〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階
TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

男女共同参画 国際シンポジウム
女性研究者の育成と支援

*The 3rd symposium on Gender Equality
Toward Encouraging Women in Academic Career*

2010年 **11/12 (金)**

13:00~16:50 (開場12:30)

場所:山形大学小白川キャンパス 基盤教育1号館121教室

医学部:大学院講義室
工学部:4号館1階112号室
農学部:3号館401講義室



特別講演 I 13:15~14:15
「女性研究者のエンパワーと活躍にむけて」

郷 通子氏

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構理事 前お茶の水女子大学学長



特別講演 II 14:15~15:30
「大学における教職員の採用と活躍を拡大するために
~男女共同参画に向けて~」

キャロライン ケイン氏

カリフォルニア大学 バークレー校 分子・細胞生物学部 名誉教授(分子生物学)

講演後に質疑応答の時間(15:45~16:40)があります。

参加無料・通訳あり ※医・工・農はテレビ同時配信します。

●問い合わせ

山形大学男女共同参画推進室

電話023-628-4937・4938・4989 HP:<http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/>

●申込み方法

氏名・住所・電話番号をご記入の上、お申し込みください。(当日参加も受け付けます)

託児あり(お子様の年齢と性別をご記入の上、事前にお申し込み下さい)

メール:jimu@aisoho.jp FAX:023-673-0703

主催:山形大学

後援:山形県・山形市・山形新聞・山形放送・(特)やまがた育児サークルランド・(特)山形親子療育支援ネットワーク・AISOHO組合

山形の花「紅花」

